

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和2年12月1日（火）に、新型コロナウイルス感染症の患者が4例確認されました。
新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内888～891例目です。
本件については積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。

【患者概要】

県No.	年代	居住地	症状経過	結果判明	入院又は宿泊療養	・他事例との関連 ・県外往来（※）
888	20	東広島市	11/16（発症日） 咳，倦怠感，鼻汁 鼻閉	12/1	感染症指定医療 機関に入院中	・県内853,889例目との接触あり ・県外往来なし
889	20	東広島市	無症状	12/1	感染症指定医療 機関に入院中	・県内853,888例目との接触あり ・県外往来なし
890	60	東広島市	11/28（発症日） 発熱，頭痛，筋肉痛 嘔吐，鼻汁，鼻閉	12/1	感染症指定医療 機関に入院中	・他事例との関連は調査中 ・県外往来なし
891	40	東広島市	11/29（発症日） 発熱	12/1	調整中	・他事例との関連は調査中 ・県外往来なし

※ 発症（無症状は検体採取日）前14日以内の県外・海外との往来

【県民の皆様へ】

- 外出する場合には、「3つの密」の徹底的な回避，体調管理，マスク着用，手洗い・咳エチケット，人と人との距離確保等の基本的な感染対策を実施してください。
- 発熱等の症状がある場合は，外出を控え，予め連絡をした上で，身近な医療機関を受診してください。
- 飲食店等において大声で話したり，カラオケ，イベント，スポーツ観戦等で大声を出したりすることは控えてください。また，会食等で飲食店等を利用する場合は，感染防止策に積極的に取り組む「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」等の店舗を利用してください。
- 他の都道府県への移動については，自粛を解除していますが，移動先の感染状況や移動先の都道府県が出す情報などを確認して，引き続き，リスクが高い地域への移動や施設の利用は控えてください。
また，都道府県が住民に対して不要不急の外出自粛を要請している地域及び直近7日間の10万人当たり新規陽性者数が15人以上となっている地域への往来については，必要性を十分に検討し，慎重に判断してください。
- 在宅勤務，時差出勤，自転車・徒歩通勤等により，通勤時の人との接触を減らしてください。
- 接触確認アプリを積極的にインストールしてください。また，県が導入した「広島コロナお知らせQR」を積極的に活用してください。
- 感染者・医療福祉関係者やその家族等を誹謗・中傷・差別しないでください。

お 願 い

報道機関各位におかれましては，感染症法の精神に基づき，プライバシー保護及び風評被害について格段の御配慮をお願いします。